

グループミッション・ビジョン

日東工業グループは2026中期経営計画にあわせ、改めてグループとしてのミッションとビジョンを策定しました。

新たなミッション・ビジョンを当社グループ全体で共有し、私たちは未来の予測が困難で不確実性の高い環境下において「信頼」「安心」という2つの価値を大事にし、社会の問題を解決し続けるために取り組んでいきます。

● ミッション

日本国内のみならずグローバルに向けて、お客様はもちろん取引先や従業員、株主・投資家、地域社会などさまざまなステークホルダーに対して貢献し続けます。

現代は、将来の予測が困難で不確実性が高まっています。当社グループの使命は、そのような環境下においても社会の問題を解決し続けるため「信頼」「安心」という2つの価値をもち続け、美しい地球を次世代につなぐために事業を展開することです。

Mission

地球の未来に「信頼と安心」を届ける

日東工業グループが注力する事業領域

電気と情報を通じた持続性の高い社会基盤の構築



美しい地球を次世代につなぐために事業を展開

● ビジョン

あるべき姿は顕在化している課題のみならず、社会に潜在している問題をつかみ、困難な問題であっても誠心誠意、失敗をおそれず解決に挑むグループであることです。常に新たな価値創造に挑戦し、社会に向けて果たす役割を広げていきます。

Vision

誠実に問題解決にとりくみ 新たな価値創造に挑戦しつづける

日東工業グループが目指すもの

顕在化している課題のみならず、社会に潜在している問題をつかみ、困難な問題であっても解決に挑む

価値創造につなげる対処すべき重要な社会課題

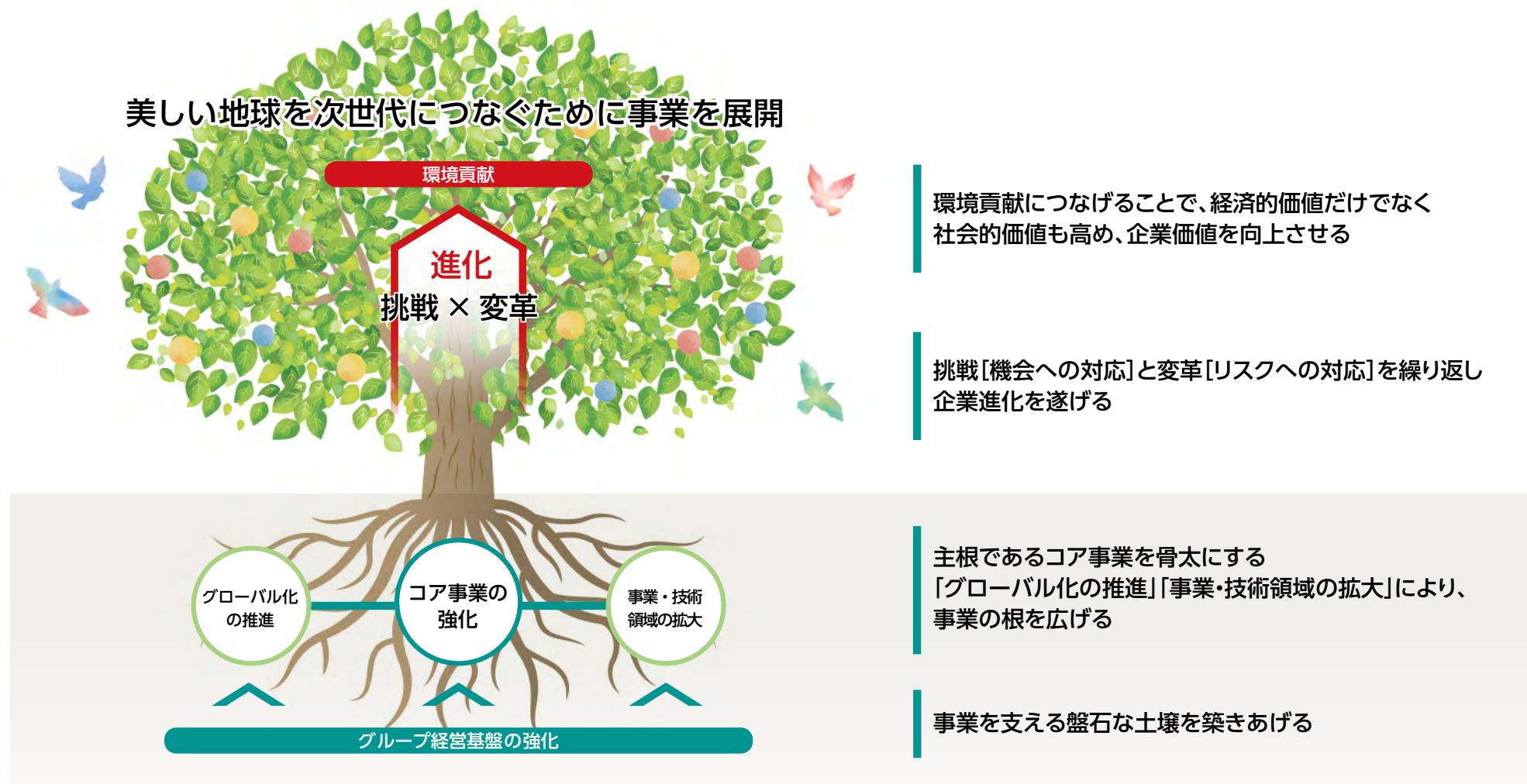


持続可能な社会の実現に向けて果たす役割を広げていく

グループ基本戦略

成長の方向性は、「コア事業の強化」により日東工業グループの主根を骨太にし、「グローバル化の推進」「事業・技術領域の拡大」により事業の根を広げることです。挑戦と変革を繰り返すことで、目指すことは「環境貢献」であり、経済的価値だけでなく社会的価値も高め企業価値を高めていきます。

当社グループは電気・情報インフラを守ることで社会に貢献してきましたが、加えて環境を守ることに貢献していきます。



At a Glance (一目で見る、日東工業グループの今)



設立

78年

1948年(昭和23年)、
配線器具、スイッチの製造から
日東工業のあゆみはスタートしました。

売上(連結)

2026年3月期

1,957億円

戦後の高度経済成長とともに順調に推移し、
2014年に初めて
連結売上高1,000億円を突破しました。

日東工業グループ数

日東工業を含む

34社

日本国内だけではなく、海外にも生産、
営業拠点を広げ、各国のニーズに合わせた
優良な製品とサービスを提供していきます。

日東工業グループ従業員数

2026年3月期

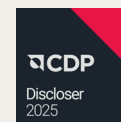
5,358人

全世界の社員一同、
常にお客様に喜んでいただける製品づくりを心がけ、
「品質第一」「顧客満足」を目指しています。

社外からの環境に関する評価

CDP2025質問書スコア

気候変動 **B** 水セキュリティ **B-**



Powered by CDP

<https://cdp.net/ja/data/scores>

日東工業グループの特徴と強み

●事業領域の広さ

日東工業グループは、幅広い事業領域を持つことで、社会の変化に対応し、多様な顧客ニーズに応えるとともに、リスク分散を図り、持続的な成長を目指しています。

電気・情報インフラ関連の製造・工事・サービス事業に加え、流通事業、電子部品関連製造事業など幅広い事業展開により、それぞれが独立して機能するだけでなく、相互に連携し、相乗効果を生み出すことでグループ全体の事業基盤を強固にしています。

幅広い顧客層



電気・電子業界だけでなく、情報通信、自動車、鉄道、公共インフラ、エネルギー、産業機器など多岐にわたる顧客ニーズに対応

多様な製品・サービス



当社グループのさまざまな技術ノウハウを融合させ、標準品からカスタム品まで、顧客ニーズに合わせた多様な製品・サービスを提供

グローバルな展開



国内だけでなく、アジアを中心に中国、シンガポール、タイなどで製造・販売・技術サービス拠点を展開し、グローバルな顧客ニーズに対応

技術革新への対応



電気自動車 (EV) 関連、再生可能エネルギー関連、情報通信 (ICT) 関連など、社会の変化に対応した製品・サービスの開発に注力

●顧客満足度の追求

日東工業グループでは、単に製品を製造するだけでなく、豊富な試験データと高度な評価技術を駆使することで、顧客満足度を徹底的に追求しています。これは、製品の品質、信頼性、そして顧客の要求への柔軟な対応につながっています。

顧客からの信頼を得ることで、長期的なパートナーシップを築き、ともに成長していくことを目指しています。

徹底した品質保証体制



製品の品質を保証するために、さまざまな試験を実施し、多岐にわたり、高い性能を発揮できるように入念な検証を実施することで、製品設計の改善や、より高品質な製品開発へフィードバック

高度な評価技術による性能向上



最新の試験設備と高度な評価技術を活用し、さまざまな環境下において製品の性能を最大限に引き出すための研究開発

顧客ニーズへの柔軟な対応



顧客の多様なニーズに応えるため、高度な技術と最先端の生産設備でソリューションを提供し、顧客の製品開発を強力にサポート

継続的な技術革新



検証・評価技術を駆使した技術革新により、蓄積されたデータを分析し、新たな課題を発見・解決することで、常に最先端の製品を提供

目次・編集方針

CONTENTS

イントロダクション

グループミッション・ビジョン	01
グループ基本戦略	02
At a Glance	03
日東工業グループの特徴と強み	04
目次・編集方針	05

トップメッセージ

CEO メッセージ	06
COOメッセージ	08

価値創造ストーリー

価値創造の軌跡	12
価値創造プロセス	13
従業員メッセージ	14
価値創造ストーリーの解説	16
長期成長ストーリー	17
マテリアリティ	18

特集

世界に安全と安心を届ける品質	19
----------------	----

経営戦略

中期経営計画	21
事業戦略	23
財務資本戦略・経営基盤改革	26
財務ハイライト	29

事業戦略

電気・情報インフラ関連 製造・工事・サービス事業	30
電気・情報インフラ関連 流通事業	34
電子部品関連 製造事業	36
人的資本	38
DXの取り組み	40
研究開発	42
品質マネジメント	43

サステナビリティ

日東工業グループのサステナビリティ	44
気候変動への対応	45
GHG排出量削減の取り組み	47
人権の尊重	48
非財務ハイライト	49
ステークホルダーとの対話	50

経営体制

社外取締役座談会	52
役員一覧	56
コーポレート・ガバナンス	58
コンプライアンス	64
リスクマネジメント	65

データ

11年間のサマリー	67
会社概要・株式の状況	69

編集方針

当報告書は、株主・投資家をはじめとするすべてのステークホルダーの皆さまに、中長期的な企業価値向上に向けた取り組みを理解していただくために発行しています。企業価値向上に関連する情報を中心に、日東工業グループの基本的価値観やあゆみ、中長期的な価値創造、サステナビリティへの取り組みのうち、特に重要なポイントを紹介しています。

なお、当報告書に掲載しきれない情報については、当社Webサイトに掲載していますので、併せてご参照ください。

当社Webサイト <https://www.nito.co.jp/>

対象期間

2025年度（2025年4月1日～2026年3月31日）

* 一部、それ以外の期間の活動についても記載しています。

発行情報

2026年10月発行

対象範囲

日東工業株式会社およびグループ会社を含めた、当社グループ全体を対象としています。

将来の見通しに関する注意事項

本報告書における今後の計画、見通し、戦略などの将来予想に関する記述は、開示時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などの結果はさまざまな要素により、見通しと大きく異なる結果となり得ることをご了承ください。